



Create Hope in the World

『世界に希望を生み出そう』

2023-2024年度RIテーマ 会長 ゴードン R. マッキナリー

会長/田中 達彦
幹事/與田 貴博

■ 点鐘/12:30 ■ 例会場/山形グランドホテル：白鳥の間 ■ 出席報告/48名(会員数 85名)

会長メッセージ

自己紹介&今年の会長挨拶について

私は、昭和33年山形市旅籠町で生まれました。文翔館の突き当たりを右、長源寺通りの入り口です。子供の時は、文翔館と同じころ建てられた洋館のある家で、付近は「新築三島通り」と呼ばれていましたが、今は道路拡幅で姿を変えてしまいました。

高校卒業まで18年山形で育ち、大学進学と共に東京に移り、みずほ銀行の前身である日本興業銀行に20年、みずほになって10年弱、合わせて33年山形を離れていました。それが2010年、いくつかの偶然が重なってきらやか銀行にお世話になることになり、33年ぶりに山形に戻り、今日に至っています。

山形ロータリーの皆さんの中には、卒業後東京などの企業で何年か「修行」をして里帰りする方が多いのですが、わが家は家業を営んでいる訳でもなく、ここ何代かは勤め人の家系ですので、こんな形で生まれ故郷に帰って来られたというのは「奇跡」と言っても過言ではありません。生まれ育った実家に帰って来たら、毎朝歩いて5分のところに銀行があって、目の前には長源寺通りの飲み屋街があって、それまで会うことのなかった学校の先輩後輩とのつながりが復活し、初めてお会いした何人もの方から「田中さん私の親戚なんだよ。」と言われるなどと、思ってもいませんでした。

その様に私は、山形生まれ山形育ちでありながら、長年山形を離れて様々な経験をして来ましたし、ここ10年は東京と山形の両方に生活の本拠を置いていますので、「山形」としてもユニークな関わり方をして来たのは確かです。

そこで今回、会長として例会でお話する機会をいただいたので、なるべく、これまで私が経験してきたこと、色々な

人から見たり聞いたりして感じたことを、自分なりの言葉でお話したいと思います。ですから、「役に立つ豆知識」とか「朝礼や訓示で使えるネタ」などを期待していただいても困ります。もっと言えば、おそらく他のロータリークラブでは聞くことのない、「オンリー山形」のメッセージになると思います。



多くは私の「仮説」です。それを押し付けるつもりはありませんし、色々ご意見もあろうかと思えます。ただ大切なのは、色々なものの見方や価値観があることを知ることであり、それこそ、ロータリーのテーマの一つである「ダイバーシティ(多様性)」に他ならないと思います。

どんな話ができるかわかりませんが、1年間おつき合いのほどよろしくお願い致します。

年	出来事	期間
1958(昭33)年	山形市旅籠町(新築三島通り)生まれ(64歳)	18年
1971(昭46)年	山形大学教育学部附属小学校 卒業	
1974(昭49)年	山形大学教育学部附属中学校 卒業	
1977(昭52)年	山形東高等学校 卒業	33年
1981(昭56)年	慶應義塾大学経済学部 卒業	
1981(昭56)年	日本興業銀行	
2002(平14)年	みずほコーポレート銀行(現みずほ銀行)	13年
2010(平22)年	きらやか銀行 山形ロータリークラブ入会	
2020(令2)年	リンベル株式会社	

会長幹事 ニコニコ宣言

Rotary **会長幹事 ニコニコ宣言** **Tigers**

今年度山形ロータリークラブ会長・幹事は、プロ野球阪神タイガースをこよなく愛しています。

私たちはこれから1年間、例会前日のセントラルリーグ公式戦において**阪神タイガースが勝利をおさめた場合、例会で必ずニコニコ**することをここに誓います。

2023年7月12日

会長 田中 達彦
幹事 與田 貴博



四つのテスト 真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか

1950年8月5日 RI加盟承認 承認番号7587号(なごやな)
■ 例会/毎週水曜日12:30開会点鐘 第5週18:00開会点鐘 ■ 例会場/山形グランドホテル
■ 事務局/山形市十日町1-1-26-2F ■ TEL:023-632-7777 ■ FAX:023-624-5200
■ E-mail:yamagata09@rid2800.jp

ホームページはこちらから

パスワードは事務局へお問合せ下さい。

『山形の魅力と損保業界の概況・環境変化への挑戦』

東京海上日動火災保険株式会社 山形支店長 筒井 政行 さん



本日は貴重な機会をいただきまして、誠にありがとうございます。昨年5月に入会させていただきまして初めての卓話となりますので、前半は、あくまで個人的な見解となり恐縮ですが、私を感じている山形の魅力について、後半は損保業界の概況・環境変化への挑戦についてお話させていただけたらと思います。

山形に赴任しまして、あっという間に1年3か月が過ぎまして、今まさに山形の魅力を3つの観点で実感しています。

一つ目は、四季折々の自然です。四季がはっきりしていて、四季折々の景観がホントに素晴らしいと感じています。春夏の見事な桜や新緑、秋冬の圧倒的な紅葉や雪景色など、ホントに豊かで、東京から家族や友人が来るたびに大喜びする姿に立ち会っています。

二つ目は、食べ物とお酒です。いろいろな食べ物やお酒のクオリティがとても高いと思います。お米、果物、日本酒、ワイン、ラーメン、そば…挙げだすときりがありませんが、普通に食べるものがとても美味しく、親戚も含めてすっかり山形ファンになっています。

三つ目は、文化・祭り・温泉・方言です。それぞれ地域に独自の文化があって、時間が許す時に各地を巡ってそうした文化に触れるのも大好きです。さらに、ご当地の温泉に入って疲れを癒すなど、とてもぜいたくな週末を過ごさせていただいております。

まだまだやりたいこと、行きたいところがたくさんありますし、皆様にもたくさんアドバイスをいただいておりますので、今後もしっかり回って、あちこちで山形の魅力を伝えていきたいと思っています。

次に、損保業界の概況・環境変化への挑戦について、お話をさせていただきます。

損保業界も、規制緩和・自由化の流れの中で再編や提携が進む一方、新規で業界に参入する会社もあり、現在、国内損保会社は約30社となっています。近年は地震や風水害など、大規模自然災害が激化、頻発化しているのは皆様も感じていらっしゃると思います。記憶に新しい21年の福島県沖地震は約2470億円と過去3番目に再保険金の支払額が多かった地震となっています。

私ども「東京海上グループ」は、1879年に日本で最初の保険会社として創業、1914年に日本で初めて自動車保険を開発して営業を開始、1996年に東京海上日動あんしん生命を設立、2000年代に入ってから本格的に海外展開を行い、世界の国や地域で事業を行っています。

政府の答申や専門家は、今後20~30年以内に日本においても過去経験したことがない社会構造の変化が高確率で起こると指摘しています。様々な環境変化の中で、特に損保業界に大きな影響を及ぼす可能性があるものとして、①テクノロジーの進化、②人口動態の変化、③大規模自然災害の多発、が考えられます。こうした環境変化をむしろチャンスと捉え、「いかにしてお客様から選ばれるか」を徹底的に考え抜き、今から準備をしていくことが重要であり、最先端技術を商品開発や業務プロセス、お客様との接点強化等、様々な観点で徹底活用するとともに、新たに生じる様々なリスクに対して、安心と安全をお届けできるよう取り組んでまいります。地方創生や健康経営、モビリティ、中小企業支援、サイバー、再生可能エネルギー等への取組み支援をはじめ、事故の未然防止・疾病予兆検知や早期復旧・再発防止といった事前・事後の領域についても拡大していけるよう取組みを進め、時代とともに変化する社会課題・地域課題の解決に貢献できるように新たな領域にもチャレンジしているところです。

当社グループは、『お客様の「いざ」というときに、お役に立ちたい。お客様と社会のあらゆる「いざ」を支える強くやさしい存在でありたい』と考えています。その思いを日々の行動として積み重ね、人や社会から信頼される会社を目指して、挑戦してまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ニコニコ情報

● 田中 達彦 さん・與田 貴博 さん 本年度の船出となりました。先週の第一例会、クラブ総会へのご協力ありがとうございました。

編集後記

今週より2023-2024年度の新体制での通常例会がスタートしました。山形を見つめなおす1年になりそうです。イニシエーションスピーチでは、昨今の災害が多発する日本の環境と損保業界のお話がありました。今年の梅雨も各所で豪雨災害が発生しており、いろいろ考える機会となりました。本年度のニコニコ委員会活動の活性化のために「頑張れ、阪神タイガース」!?(担当/佐藤一彦)

Let's Make up メークを忘れずに